

3-1

技術修得コース(IoT技術)

参加無料

ESP32を活用したセンシング技術

現場データの可視化や省力化、デジタル技術の普及につながる、IoTツールの活用に必要な基礎技術を実習形式で修得する研修です。

内 容：小型マイコンESP32を活用したセンシング技術の勉強会

講 師：当センター職員

日 時：7月29日(火)、8月26日(火)、9月30日(火) 13:30～16:30

募 集：7月18日(金) まで

会 場：茨城県産業技術イノベーションセンター

研修交流センター2階 第一研修室

定 員：5社10名 程度 (1社2名まで参加可能)

申し込み方法：

研修受講願(裏面)をメールもしくはFAXで下記問い合わせ先までお送りください。

※県内に事業所を有する企業に所属する方を対象としています。



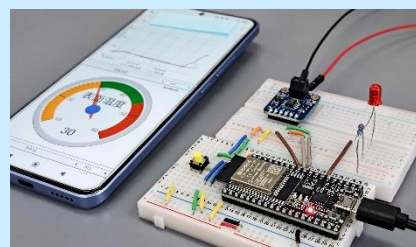
過去の実習の様子

セミナーの内容

7/29・ESP32の概要とLED制御、スイッチ入力
(火)・AD変換を使って明るさや温度を見よう

8/26・SPI通信とI2Cの概要
(火)・センシングをやってみよう(距離・RFIDなど)

9/30・クラウドへのデータ送信
(火)(Googleスプレッドシート)
・Locker Studioを使った
簡易可視化ソフトの作成



小型マイコンとスマートフォンによるセンサ情報の可視化

※ 都合により、日程、研修内容が変更となる場合がございます。

問合せ：茨城県産業技術イノベーションセンター
技術支援部 IT・マテリアルG 小松、楯、青木
TEL 029-293-7482 FAX 029-293-8029
it_material2@itic.pref.ibaraki.jp

事業ホームページは
こちらです
⇒



研修受講願

令和 年 月 日

茨城県産業技術イノベーションセンター長 殿

住所
企業等名
代表者等名
電話番号
代表者 E-Mail

次世代技術活用人材育成事業 実施規程第 3 条第 1 項の規定により、下記のとおり研修受講を申請します。

記

1. 研修の概要

☐ 開発リーダー育成コース ☐ 機器操作コース ☒ 技術修得コース

(1) 希望する機器または研修名: IoT技術(ESP32を活用したセンシング技術)

(2) 研修期間 令和 7 年 7 月 29 日 ~ 令和 7 年 9 月 30 日

2. 研修志願者

	氏名 (ふりがな)	所属部署 (担当分野)	研修の目的	連絡用 E-mail
①				
②				

3. 誓約

私は、このたび貴センターの研修を受講するにあたっては、諸規程及びセンター長の指示に従い、研修生としての目的達成に専念することを誓約します。

署名 (志願者全員の氏名) _____

私は、上記志願者が研修生として在所中は、諸規程及びセンター長の指示に従い、研修に専念することを保証し、本人に関する一切の責任を負うことを誓約します。

保証人署名 (役職) _____ (氏名) _____

決定通知はメールで通知させていただきます。必要な方には受講決定通知書をお出しすることもできますので、お申し込み時に合わせてご連絡ください。